

鴨川市教育委員会 10月定例会会議録

1 日 時 平成20年10月23日(木) 開会 午後3時
閉会 午後5時15分

2 場 所 早稲田大学鴨川セミナーハウス

3 出席委員 (1) 村上 修平 (2) 佐久間秀子 (3) 柏倉弘昌
(4) 佐々木久之 (5) 長谷川孝夫

4 出席職員 (1) 福田 典白 (2) 滝口 悦夫 (3) 長谷川昌明
(4) 久根崎素弘 (5) 長谷川 勉 (6) 吉田 洋一

5 委員報告

- ・佐々木委員から、城西国際大学観光学部ウェルネス交流DAYに参加した感想として、和気藹々とした雰囲気の中で地域と密着した催しが行われていてよかったが、地域住民の参加が少なかったこと、県・市町村教育委員会研修会の「豊かな人間関係づくり」分科会では、参加者から、挨拶など家庭で教えることを学校で教えなければならない現状に落胆したとの発言があったことについて報告がなされた。
- ・柏倉委員から、県・市町村教育委員会研修会の「教育委員会の点検と評価」分科会では、外部評価について反対する意見が出されこと、教育委員が割り当てられた担当の学校と連絡を密にし、相談等にも応じている教育委員会があることについて報告がなされた。
- ・佐久間委員から、城西国際大学観光学部ウェルネス交流DAYは活気が感じられたこと、県・市町村教育委員会研修会の講演で講師から全国学力・学習状況調査で、「算数が好き」と答えた6年生が36%であったとの結果が示されたが、これは克服すべき大きな課題であること、分科会では学校職員の危機対応について親の意向を慎重に受け止めて対応することが必要であるとの意見が出されたことについて報告がなされた。
- ・村上委員から、県・市町村教育委員会研修会の講演で、学習の中で発表力を育てていく必要があるとの指摘が講師からあったこと、「教育委員会の点検と評価」分科会では、教育を数値化して評価することには無理があるとの意見が出されたこと、袖ヶ浦市では教育委員会会議の開催日を広報で知らせていることについて報告がなされた。

6 教育長報告

- ・長谷川教育長から、本市では教育委員会会議の開催日を市の掲示板やホームページで公表していること、会議録についてもホームページで公開していること、また、教育委員会便りで広報に努めていることについて報告がなされた。
- ・長谷川教育長から、長狭地区小中一貫校整備推進委員会において、主基・大山地区の児童の通学に路線バスと貸し切りバスの利用を検討していること、小学校用新校舎建設については資材高騰により若干の設計変更があったこと、長狭地区説明会において来年度開校に向けて検討していることがらを保護者や地域住民に説明したことについて報告がなされた。
- ・長谷川教育長から、スポーツ少年団等が参加して鯛リンピックが開催されたこと、大山不動尊に千葉県消防設備協会より消化器の寄贈があったこと、名誉市民であり多くの彫刻を市に寄贈していただいた長谷川昂氏の白寿を祝う会が東京で開催されたこと、千葉県自動車整備協会から図書の寄贈があったこと、県民体育大会ボクシング競技が鴨川市文化体育館で開催されたこと、大森画伯子ども写生大会に41名の参加があったこと、安房地区PTAバレーボール大会で鴨川中PTAが2位になったこと、鴨川市子ども会球技大会でソフトボールは江見小チーム、ミニバスケットボールは曾呂小チームがそれぞれ優勝したことなどについて報告がなされた。
- ・福田教育次長から、豊かな人間関係づくり実践プログラム（ピアサポート）は県教育委員会より県下の小中学校で取り組むように要請されているものであり、本市の小中学校においては年間指導計画に位置づけ実践していること、また9月、10月に2回開催された市就学指導委員会で、特別支援学校や特別支援学級で学習する児童生徒の入学、入級、退級について検討したとの報告がなされた。

【報告に対する質疑】

質疑なく、全員の了解が得られた。

7 議 事

(1) 議案第1号 「鴨川市指定天然記念物 南小町の大ナシ の指定解除について」

- ・久根崎生涯学習課長から、議案第1号について、資料を基に説明がなされた。
- ・村上委員より、指定を解除する大ナシの現在の樹勢についての質問があり、久根崎生涯学習課長からナシの大木として貴重なものであったが、樹勢の衰えにより、保存・管理することが困難な状態であるとの説明がなされた。
- ・柏倉委員より、指定されたままで持ち主が困ることがあるのかとの質問があり、久根崎生涯学習課長から、指定の解除なしには伐採することができないとの説明がな

された。

- ・議案第1号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

(2) 議案第2号 「教育委員会の点検と評価について」

- ・福田次長から、議案第2号について、資料を基に説明がなされた。
- ・柏倉委員より、教育委員会の活性化を図るためには、教育委員が前向きに取り組むことが何よりも必要であるとの意見が出された。
- ・佐々木委員より、外部に評価をお願いする場合、評価者には専門的な知識が必要となると考えるが、評価者にはどのような立場の人を依頼するののかとの質問があり、福田次長から、それぞれの課で設けている審議会等の委員、学校評議員や市公立学校PTA連絡協議会役員など、日常から教育行政に関わっていただいている方に評価をお願いするとの説明がなされた。
- ・佐久間委員より、事務局がまとめた内部評価は事業の実施状況等がよくまとめられていたとの意見が出された。
- ・柏倉委員より、教育委員が危機意識を持って積極的に教育委員会会議で発言するならば、外部評価は必要がないこと、教育委員会会議を一般の市民の方に傍聴してもらうことが大切であるとの意見が出された。
- ・村上委員より、行政に携わっていない外部の方の意見を聞くことは必要であるが、形式的な評価に陥らないように工夫することが大切であるとの意見が出された。
- ・長谷川教育長より、他では県や市などの行政全体の施策評価の中に、教育に関する評価を含めて実施しているところもあるが、本市ではPTAなどの民間の方に評価していただきたいと考えていること、今後、教育委員会会議の傍聴者が増えるような工夫をしていきたいとの説明がなされた。
- ・議案第2号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

8 その他

- (1) 福田次長から、長狭地区小中一貫校の名称について、10月10日で名称の公募が終了したので、長狭地区小中一貫校整備推進委員会で名称候補の検討を今後進めていくとの説明がなされた。

- (2) 福田次長から、関係小中学校PTAの役員や校長で構成する江見・鴨川統合中学校新制服選定検討会議を10月27日に開催し、新制服の着用開始時期や制服のスタイルなどについて検討を開始するとの説明がなされた。
- (3) 滝口学校教育課長から、長狭小学校新校舎の建設について資料をもとに説明がなされた。
- ・村上委員より、3月25日までに完成するののかとの質問があり、天候や資材調達などの状況により変更することもあるが、昨年度建設した西条幼稚園の建設状況を考えると期間内に完成できると考えているとの説明がなされた。
 - ・長谷川教育長より、児童がスムーズに小中一貫校での生活に適應できるように、教育的な配慮から8月末まで小学生は現吉尾小学校の校舎を使用することも検討しているところであるとの報告がなされた。
 - ・佐々木委員より、小中一貫校では主基・吉尾・大山の3小学校の現教職員が小学生を指導するののかとの質問があり、長谷川教育長より3小学校以外からの異動もあり得るとの説明がなされた。
 - ・佐久間委員より、過去の長狭中統合の経験から考えると、9月から現長狭中学校敷地に小学生が移動することが望ましいが、正門付近は交通事故が発生する危険性があるので、十分に配慮する必要があるとの意見が出された。
- (4) 滝口学校教育課長から、江見・鴨川統合中学校の基本設計について資料を基に説明がなされた。
- (5) 久根崎生涯学習課長から、鴨川市・東京大学交流事業「野鳥の巣箱をかけよう」が11月8日(土)に行われること、城西国際大学文化講演事業として「映画監督・篠田正浩氏講演会」が11月15日(土)に開催されることについて、資料を基に説明がなされた。
- (6) 各課長、福田教育次長から、資料を基に11月の行事予定についての説明がなされた。また、滝口学校教育課長から、11月の定例教育委員会会議について説明がなされ、11月18日(火)に開催することになった。

村上委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成20年11月27日

鴨川市教育委員会	委員長	村 上 修 平
	委員長職務代理者	佐 久 間 秀 子
	教育次長	福 田 典 白

会議録作成者 福 田 典 白